

## 国際NGOプラン・インターナショナル

### 10月11日 映画『1日1ドルで生活』上映会 & トークイベントを開催

#### 国際ガールズ・デー2019「THINK FOR GIRLS 遠い国の女の子の未来のために」

国際NGOプラン・インターナショナル(所在地:東京都世田谷区 理事長:池上清子 以下、プラン)は、「女の子と女性が男性と等しく参加できる社会」の実現に向け、10月11日の「国際ガールズ・デー」にあわせて、映画『1日1ドルで生活』上映会とトークイベントを開催いたします。

国際ガールズ・デー月間に本映画をより多くの人たちに見ていただくことで、世界の女の子や子どもたちが直面している課題について、「知って」「関心を持って」「行動を起こす」後押しをしたいと考えています。

THINK  
FOR  
GIRLS

遠い国の  
女の子の  
未来のために



国際ガールズ・デー

### 映画『1日1ドルで生活』上映会 & トークイベント

#### 【『1日1ドルで生活』上映会 & トークイベント】

国際ガールズ・デー当日の10月11日に、ユナイテッドピープル株式会社代表 関根健次氏と、国際協力・ジェンダー専門家であり、プランの理事を務める大崎麻子氏によるトークイベントを行います。世界の状況に目をむけることの大切さ、グアテマラ特有の問題にも触れつつ、映画『1日1ドルで生活』の鑑賞ポイント、見どころなどをお話いただきます。また、実際にグアテマラから来日する女の子も登壇します。

開催日時: 2019年10月11日(金) 19:00~21:00 (18:30受付開始)

開催場所: ユナイテッド・シネマ豊洲 シアター3

東京都江東区豊洲2-4-9 三井ショッピングパークアーバンドックららぽーと豊洲 内

<https://www.unitedcinemas.jp/toyosu/about-theater.html>

登壇者: 関根健次氏(ユナイテッドピープル株式会社代表)、大崎麻子氏(国際協力・ジェンダー専門家)、プランが支援する活動に参加しているエベリンさん

申込みURL: [https://www.plan-international.jp/form/eventform\\_plan/](https://www.plan-international.jp/form/eventform_plan/)

定員100名、定員になり次第締め切ります

#### プラン・インターナショナル ユースグループメンバー エベリンさん(20歳)

プラン・インターナショナルが支援する活動に参加し、子どもの権利、女の子のリーダーシップなどについて学び、プランが実施する就業支援のトレーニングにも参加。現在は、プランのユースグループのメンバーとして活動に参加し、女の子たちのロールモデルとしての役割を期待されるエベリンさんは、プランの活動を通じ、地域が抱える課題に対する理解を深め、今後は解決へ向けた取り組みを進める予定。

先住民族のケチ族の家庭に生まれたエベリンさんは、現所在地元のコミュニティ・カレッジに通いながらプランの活動に参加している。土木作業員として働いている父親の仕事は安定せず、代わりに母親が地元特産の手織物の製作・販売により収入を得て、一家を支えてきた。



## 【全国各地での上映会】

10月の一ヶ月間、全国各地で映画『1日1ドルで生活』上映会を開催いたします。  
本作品は自主上映会主催者により全国主要都市を含む複数箇所で上映されます。  
お近くの上映会は、こちらのサイトをご確認いただき、各主催者へお申込みください。  
<http://unitedpeople.jp/1d1d/girlsday2019/>



## 映画『1日1ドルで生活』概要

アメリカの大学生4人が、グアテマラの田舎へ約2ヶ月間の旅に出る。1日に使えるお金はたった1ドル。ビデオカメラを手にして極度のストレスに耐えながら、なんとか生き抜くドキュメンタリー映画。

監督: クリス・テンプル、ザック・イングラシー、シーン・レオナルド

出演: アンソニー・ソラリス、ローサ・ソラリス、ローサ・コフ・ボセル 他

撮影国: グアテマラ

配給: ユナイテッドピープル

原題: Living on One Dollar

製作年: 2013年

製作国: アメリカ

時間: 56分

\* 10月11日の上映会イベントでは、本編とともにプランの紹介映像、登場人物の20歳の女性ローサを主人公にした「ローサの物語」(10分)もご覧いただけます。

- トークイベント、エベリンさんへのご取材をぜひ前向きにご検討ください。

## 複数の企業が寄付つき商品の販売でご協力

国際ガールズ・デーにちなみ、複数の企業が寄付つき商品の販売を通じて、途上国の女の子たちを応援します。六本木に拠点を置く賛同企業は、今年も六本木から途上国の女の子たちを応援します。3年目となる今年は女性2名からなるクリエイティブユニットMAISON ONIGIRI (メゾン オニギリ)を迎え、六本木の共通アイコンを作成。このアイコンにのせて複数の企業が寄付つき商品の販売やイベントを通じて国際ガールズ・デーの認知拡大を図ります。

URL: <https://www.plan-international.jp/girl/idg2019/#Product>

## 「国際ガールズ・デー」(10月11日)とは

「性別」と「年齢」という二重の差別を受ける途上国の女の子たちの特有な問題に焦点をあて、その解決にむけて世界各国が取り組むよう、啓発し訴える日です。プラン・インターナショナルの働きかけを受けて、国連によって定められました。弱い立場にある子どもたち、とりわけ女の子と女性が男性と等しく参加できる社会の実現にむけ、「国際ガールズ・デー」にあわせてアクションやイベントを通して広く社会へ発信します。

**Because I am a Girl**は、プラン・インターナショナルが展開するグローバルキャンペーン。女の子を取り巻きリスクから守り、彼女たちが生きる力を発揮できるよう促すことで、貧困や差別、暴力のない世界を目指します。

**プラン・インターナショナル**は、子どもの権利を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界70カ国以上で活動する国際NGOです。創立は1937年。長年にわたり、子どもや若者、地域の人々とともに地域開発を進めてきました。すべての子どもたちの権利が守られるよう、とりわけ女の子や女性への支援に力を入れています。

このリリースに関するお問い合わせ先

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 広報担当 平田/寺田

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋2-11-22-11F

TEL 03-5481-6517 FAX 03-5481-6200

Eメール: [izumi.hirata@plan-international.jp](mailto:izumi.hirata@plan-international.jp)

